

試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。

令和4年度 第6回しらかわ検定

1級 問題冊子

(問題数50問 試験時間50分)

注意事項

- 試験中は受験票、筆記用具、時計（通信機能のないもの）以外は全てかばん等にしまってください。
- 携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。
- 問題冊子は、21ページあります。印刷が不鮮明であったり、ページが不足していたりする場合や、解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて係員にお知らせください。ただし、問題に関する質問にはお答えできません。
- 問題は択一問題と記述式問題です。
 - 択一問題の解答は、解答用紙の1から4の数字のうち、正答と思われる番号一つに丸を付けてください。例えば【第1問】に対して「1」と解答する場合は、次の（例）のように解答用紙に丸を付けてください。

(例)

第1問	①	2	3	4
-----	---	---	---	---
 - 択一問題の解答で解答用紙に正しく丸が付けられていない場合や二つ以上に丸が付いている場合は、不正解とします。
 - 記述式問題の解答は、楷書で書いてください。漢字・ひらがなのいずれで解答してもかまいません。ただし、漢字の誤記及びカタカナは不正解とします。
- 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめ退室していただきます。
- 不明な点がある場合や、体調不良やトイレでやむを得ず席を立つ場合は、手を挙げて係員にお知らせください。

【第1問】

白河において最も古い人類の痕跡が確認された遺跡の場所はどこですか。

- ① 本沼 ^{もとぬま} ② 白坂 ^{しらすか} ③ 旗宿 ^{はたじゆく} ④ 萱根 ^{かやね}

【第2問】

白河市内の縄文時代の遺跡について、間違っているものはどれですか。

- ① 主に市内北東部の阿武隈川流域を中心に分布している ^{ぶんぷ}
- ② 南堀切遺跡では、東北地方と関東地方の特徴を持った土器が出土した ^{みなみほりきりいせき} ^{とうほくちほう} ^{かんとうちほう} ^{とくちょう} ^{どき}
- ③ 下黒川遺跡では、縄文時代後期の土器などが出土した ^{しもくろかわいせき}
- ④ 町屋遺跡では、新潟県産の翡翠や栃木県産の黒曜石が出土した ^{まちやいせき} ^{にいがたけんさん} ^{ひすい} ^{とちぎけんさん} ^{こくようせき}

【第3問】

弥生時代の白河について、下の文章の()内に当てはまるものはどれですか。

滝ノ森B遺跡から出土した土器は、()と呼ばれるもので、再葬墓で用いられた骨壺と考えられている。

- ① 甕棺墓 ^{かめかんぼ} ② 天王山式土器 ^{てんのうやましきどき}
- ③ 埴輪棺墓 ^{はにわかんぼ} ④ 人面付弥生土器 ^{じんめんつきやよいどき}

【第4問】

白河市内に残る次の遺跡のうち、上円下方墳はどれですか。

- ① 菅内古墳群2号墳
② 下総塚古墳
③ 谷地久保古墳
④ 野地久保古墳

【第5問】

古墳時代の白河について、次の文章の()内に当てはまる語句は何ですか。

下総塚古墳は、その規模や多くの埴輪の存在から、白河地方において特別なものであり、大和朝廷から任命された地方豪族である「()」の墓と考えられている。

【第6問】

奈良・平安時代の白河について、正しいものはどれですか。

- ① この時代の白河郡には、5つの里(郷)が置かれていた
② 借宿廃寺跡からは、関和久官衙遺跡と同じ埴仏が出土した
③ 関和久官衙遺跡では、「白」や「厨」、「駅家」などと書かれた墨書土器が出土した
④ 白河関について記載された奈良・平安時代の資料は残っていない

【第7問】

古代白河の遺跡群いせきぐんに関して、間違っているまちがものはどれですか。

- ① 舟田中道遺跡ふなだなかみちいせきは古墳時代の豪族居館跡ごうぞくきょかんあとと考えられている
- ② 谷地久保古墳やちくぼこふんと野地久保古墳のじくぼこふんは、横口式石槨よこぐちしきせつかくを埋葬施設まいそうしせつとする
- ③ 関和久官衙遺跡せきわぐかんがいせきは、中島村関和久なかじまむらに所在している
- ④ 借宿廢寺跡かりやどはいじあとは、白河郡しらかわぐんの寺院の遺跡であると考えられている

【第8問】

下総結城家の初代当主しもうさゆうきげで、源頼朝みなものよりともに従軍じゅうぐんして手柄てがらを立てたことに

より白河莊しらかわのしょうを与えられたのは誰だれですか。

- ① 結城朝光ゆうきともみつ ② 結城朝広ゆうきともひろ
- ③ 結城祐広ゆうきすけひろ ④ 結城満朝ゆうきみつとも

【第9問】

結城宗広ゆうきむねひろについて、正しいものはどれですか。

- ① 北朝側ほくちょうがわの武将ぶしょうとして戦功せんこうを挙げたあ
- ② 白河市かんせんじの関川寺むねひろを含め、宗広はかの墓そんざいは全国に6か所存在する
- ③ 下総結城家しもうさゆうきげも含めた結城一族そうりょうの惣領そうりょうとなった
- ④ 遠征えんせいの途中とちゅうに、黒地川くろじがわ（岐阜県ぎふけん）にて病死した

【第10問】

中世白河の城館跡について、次の文章の（ ）内に当てはまる

語句は何ですか。

() 館跡は、阿武隈川右岸の人忘れずの山（通称）に築

かれ、東南300mの竜害館跡とともに白河本城防備の拠点であったと考えられている。

【第11問】

中世の白河の城館に関して、間違っているものはどれですか。

- ①小峰城は、現在のような石垣積み中心の城ではなかった
- ②白川城は、結城義親によって築かれたと伝わっている
- ③富沢館跡には、白河領北部の拠点で大規模な山城があった
- ④白河市内には約50か所の城館が確認されている

【第12問】

中世の白河において、鹿嶋宮（現・鹿嶋神社）の別当寺（神社を管理する寺院）であった寺院はどれですか。

- ①大統寺
- ②最勝寺
- ③小峰寺
- ④関川寺

【第13問】

次の文章の（ ）内に当てはまる人物は誰ですか。

（ ）和尚は、常在院を開山した南北朝時代の僧で、九尾の狐が退治された後、姿を変えたとされる殺生石を教化したという伝説がある。その伝説を描いた「紙本著色（ ）和尚行状縁起」は、県の重要文化財に指定されている。

- ①源翁 ②定問 ③白雲 ④貞巖

【第14問】

中世の連歌師・飯尾宗祇が連歌の会に参加するため白河を訪れ、婦人の和歌の腕前に驚き、そのまま都に引き返したとされる伝説の場所は何と呼ばれていますか。

【第15問】

しらかわゆうきけ むろまち せんごくじだい
白河結城家と室町・戦国時代の白河について、まちが間違っているものはど

れですか。

- ①白河結城家と小峰家の対立から永正の変が起こった
- ②白河結城家は、結城氏朝・直朝の時代が最盛期と考えられている
- ③結城親朝は、8つの郡・荘・保にまたがる検断職に任じられた
- ④白河結城家は、奥羽仕置により白河以外の領地を全て没収された

【第16問】

しらかわゆうきけ
白河結城家に関する主な出来事について、正しいものはどれですか。

- ①興国4年（康永2年／1343）に、親朝が子の朝常に所領を譲り、小峰家が創設された
- ②永享10年（1438）に、結城氏朝が陸奥国多賀城を与えられた
- ③文明13年（1481）に、結城義広が一日一万句の俳句の会を催した
- ④白河結城家は、結城義親の頃に最盛期を迎えた

【第17問】

しらかわはん しらかわはんしゅ
白河藩成立と白河藩主について、正しいものはどれですか。

- ① しらかわゆうきげ かいえき
白河結城家の改易後、翌年に白河藩が成立した
- ② 7家21代の大名が藩主を務めた
- ③ れきだい しんぱん ふだいだいみょう
歴代藩主はすべて親藩または譜代大名であった
- ④ にわながしげ かんえい にほんまつ にゆうほう
丹羽長重は、寛永20年（1643）に二本松より入封した

【第18問】

さんぼうりょうち がえ まちが
白河の三方領知（地）替について、間違っているものはどれですか。

- ① 白河が関係する三方領知（地）替は全部で3回あった
- ② けいあん さかきばらけ ひめじ ひょうごけん いほう
慶安2年（1649）、榊原家が姫路（兵庫県）へ移封した
- ③ かんぼう むらかみはん にいがたけん くわなはん みえけん
寛保元年（1741）、村上藩（新潟県）・桑名藩（三重県）・
白河藩の三方領知（地）替があった
- ④ ぶんせい あべけ おし さいたまけん
文政6年（1823）、阿部家が忍（埼玉県）より入封した

【第19問】

寛保元年（1741）の松平（久松）家の入封により、白河藩領の

約半分が他藩の領地となりましたが、それはどこの国の藩ですか。

- ① 羽前国 ② 信濃国 ③ 播磨国 ④ 越後国

【第20問】

小峰城について、次の文章の（ ）内に当てはまる語句は何ですか。

「白河城（ ）」は、小峰城の櫓・門・蔵など37の建物の図面で、松平定信が白河藩主を務めた時代に、当時の城を実測して作ったものである。

【第21問】

小峰城跡の石垣について、正しいものはどれですか。

- ① もっとも古い石垣は、鎌倉時代のものである
- ② 松平定信は、本丸・二之丸を総石垣造りに改修した
- ③ 本丸東側の丘陵北面には、約180mの長さの石垣が残っている
- ④ 総延長約10kmにわたり、石垣が現存している

【第22問】

こみねじょう だいかいしゅう さい きがん ちくじょう
小峰城の大改修を行う際に、工事の安全を祈願し、築城
いしくがしら とうりょう らかんやま た
石工頭（棟梁）により羅漢山のふもとに建てられた神社を何と言いま
すか。

【第23問】

かいどう まちが
近世の白河と街道について、間違っているものはどれですか。

しらかしゆく とよとみひでよし
①白坂宿は、豊臣秀吉の命令で作られたとされている

だいまょう ばくふ しゆくはく さい もとまち ほんじん わき
②大名や幕府役人が白河に宿泊する際は、本町の「本陣」「脇

本陣」が使用された

おもてごうちいき ひがしちいき しらかしゆく すけごう
③表郷地域や東地域の村々は白坂宿の助郷になっていた

うつのみや
④江戸時代の奥州街道は、正式には宇都宮から白坂までの街道を指し
ていた

【第24問】

寛政6年(1794)6月11日～16日に松平定信が参勤交代で

白河に帰る際の記録として、正しいものはどれですか。

- ① 6月11日(1日目)は、草加(埼玉県)で宿泊した
- ② 古河(茨城県)に立ち寄って休息するのが代々の慣例であった
- ③ 宇都宮(栃木県)を通ったが、二荒山神社には参詣しなかった
- ④ 6月16日(最終日)に境の明神に参詣した

【第25問】

釜子陣屋について、正しいものはどれですか。

- ① 奉行の吉田林右衛門は、子育て資金や生活資金を貸し与えるなどの政策を行った
- ② もともと石川に置かれた陣屋が釜子に移転したものである
- ③ 東地域には、釜子陣屋の建物の様子が正確にわかる資料が豊富に残っている
- ④ 戊辰戦争の際、釜子陣屋の高田藩士は新政府軍に従った

【第26問】

近世の白河における初詣^{はつもうで}の風習について、次の文章の()内に当てはまる語句は何ですか。

元日に、それぞれの鎮守^{ちんじゆ}と菩提寺^{ぼだいじ}に参詣^{さんけい}する。また、城下^{じょうか}では町ごとに参詣する日を決め、松の内に()へ参詣する。

- ①南湖神社^{なんこじんじゃ} ②鹿嶋神社^{かしまじんじゃ} ③天神神社^{てんじんじんじゃ} ④白河神社^{しらかわじんじゃ}

【第27問】

藩校・立教館^{はんこう りつきょうかん}の初代教授^{しょだいきょうじゆ}は誰^{だれ}ですか。

- ①市川方静^{いちかわほうせい} ②本田東陵^{ほんだとうりょう} ③有賀帙五郎^{ありがとらごろう} ④広瀬蒙齋(典)^{ひろせもうさい てん}

【第28問】

松平定信^{まつだいらさだのぶ}の歴史検証^{れきしけんしょう}に関して、正しいものはどれですか。

- ①『白河古事考』^{しらかわこじこう}は、幕命^{ばくめい}によって制作された地誌^{ちし}である
- ②『白河証古文書』^{しらかわしょうこもんじよ}には、白河藩主・丹羽家^{にわけ}に関する古文書類^{こもんじよるい}が収録^{しゅうろく}されている
- ③白河関^{しらかわのせき}が白坂^{しらさか}にあったと断定^{だんてい}し、古関蹟碑^{こかんせきひ}を建立^{こんりゅう}した
- ④結城宗広^{ゆうきむねひろ}・親光父子^{ちかみつ}を顕彰^{けんしょう}する磨崖碑^{まがいひ}に「感忠銘」^{かんちゅうめい}の三字を揮毫^{きごう}した

【第29問】

まつだいらさだのぶ ていえんちくぞう まちが
松平定信による庭園築造について、間違っているものはどれですか。

- ①定信が築造した庭園のうち、現存しているのは南湖のみである
- ②三郭四園には24の景勝地が定められた
- ③定信が最初に白河で築造した庭園は、三郭四園である
- ④南湖は「士民共楽」の理念のもとに築造された

【第30問】

なんこじゅうななけいしか
南湖十七景詩歌について、次の文章の（ ）内に当てはまる語

句は何ですか。

さだのぶ ちくぞう けいしょうち しょこく だいみょう くげ
定信は、南湖築造後に17の景勝地を選び、諸国の大名・公家

などに、それぞれの場所に合った和歌・漢詩の作成を依頼した。また、定

信自身も「鏡の山」とその裾野にある「（ ）」の2つの景勝地

の和歌を詠んでいる。

【第31問】

けいおう ぼしんせんそうしらかわぐち たたか
慶応4年（1868）に起きた戊辰戦争白河口の戦いについて、

正しいものはどれですか。

- ①白河口の戦いが行われた際は、阿部正静が白河藩主であった
- ② 閏4月20日、新政府軍が会津藩に占拠された小峰城を奪取した
- ③ 5月1日、新政府軍は白坂より三方に分かれて小峰城下へ進軍した
- ④ 5月26日、奥羽越列藩同盟軍による3度目の計画的な白河奪還攻撃が行われた

【第32問】

ぼしんせんそうしらかわぐち たたか だいくまち こうとくじ まいそう
戊辰戦争白河口の戦いで戦死し、大工町の皇徳寺に埋葬された

ひろさき しんせんぐみたいし だれ
弘前出身の新選組隊士は誰ですか。

- ① 菊地 央 ② 山口 二郎 ③ 沖田 総司 ④ 阿部 内膳

【第33問】

ぼしんせんそうしらかわぐち たたか
戊辰戦争白河口の戦いに関して、次の文章の (A) および
(B) に当てはまる人物の組み合わせはどれですか。

白河口の戦いの激戦地である稲荷山には、白河口総督 (A) の
かひ
歌碑が建てられている。また、稲荷山のふもとには、白河口副総督 (B)
をはじめ、あいづはんし しょうこんひ
会津藩士304名の名前が刻まれた銷魂碑が建てられてい
る。

- ① A : さいごうたのも B : えびなえもんとしひさ
② A : たなべぐんじ B : 海老名衛門季久
③ A : 西郷頼母 B : よこやまちから
④ A : 田邊軍次 B : 横山主税

【第34問】

まつおばしょう
松尾芭蕉の旅の道中について、まちが
間違っているものはどれですか。

- ① こせき しらさか はたじゆく
古関を見るため、白坂の町の入り口から旗宿へ向かった
② しゆくはく しょうじもど おとず
旗宿に宿泊した同日に、庄司戻しの桜にも訪れた
③ せきさんまんがんじ さんけい
関山満願寺は火事で焼失しており、参詣できなかった
④ なかまち にもつ たく
中町の商人宅に立ち寄り、荷物を託した

【第35問】

まつおばしやう すかがわ はいじん
松尾芭蕉は須賀川に住む知人の俳人を訪ね、約1週間滞在しましたが、
その知人とは誰ですか。

【第36問】

近世における白河の文化について、正しいものはどれですか。

- ①松平定信の時代以前の作品や資料が数多く残されている
- あおうどうでんぜん しらかわはんごようえし いしやまでらえんぎえまき もほん
②亜欧堂田善は白河藩御用絵師となり、「石山寺縁起絵巻」の模本
せいさく
制作を行った
- おおのぶんせん しゅうこじしゆ こがるいじゆう へん たずさ
③大野文泉は『集古十種』や『古画類聚』の編さんに携わった
- はくうん まつだいらさだのぶ めい どうはんが
④白雲は松平定信の命で銅版画を研究した

【第37問】

現在の福島県域に関する問題です。明治4年(1871)の廃藩置県以
前にすでに成立していた県は「福島県」と「白河県」のほかにもう一つ
ありましたが、それはどこですか。

- いわきたいらけん わかまつけん にほんまつけん いわさきけん
①磐城平県 ②若松県 ③二本松県 ④磐前県

【第38問】

白河の近代産業について、正しいものはどれですか。

- ① 明治7年（1874）、東北初となる郵便取扱所ゆうびんとりあつかいじよが置かれた
- ② 明治4年（1871）、西洋医学に基づく近代病院もとが本町もとまちに開業した
- ③ 第一百銀行だいひゃくはちぎんこうと瀬谷銀行せやぎんこうは、明治期めいじきに白河町しらかわまちで開業した
- ④ 白河電燈株式会社しらかわでんとうかぶしきがいしゃの火力発電所たていしやまが立石山に建造された

【第39問】

白河の近代交通について、まちが間違っているものはどれですか。

- ① 鉄道開通時、現在の白河市内には駅えきが3つあった
- ② 白河に鉄道が開通したのは、明治20年皆既日食かいきにつしよくの約1か月前である
- ③ 奥州街道おうしゅうかいどうは、明治6年（1873）に陸羽街道りくうかいどうに改称かいしょうした
- ④ 鉄道開通により、上野うえの－白河間が6時間半以内で移動可能いどうかのうとなった

【第40問】

次の説明に当てはまる人物は誰だれですか。

明治期以降の経済界で主導的役割を果たした官僚・実業家で、

松平定信まつだいらさだのぶに深い敬意を抱いていた。また、楽翁公奉祀表徳会らくおうこうほうしひょうとくかいの

総裁そうさいとして南湖神社なんこじんじゃの創建そうけんに協力した。

【第41問】

近現代における白河の文化について、正しいものはどれですか。

①洋画家の関根正二せきねしょうじと高橋由一たかはしゆいちは交流があった

②長谷部英一はせべえいいちは「鉢に林檎」はちりんごで文展ぶんてんに入選した

③山下りんやましたは、晩年ばんねんにイギリスでイコン制作せいさくを学んだ

④中山義秀なかやまぎしゅうは『厚物咲』あつものざきで芥川賞あくたがわしょうを受賞した

【第42問】

なんちょう ほくちょう けんむ
南朝・北朝 2人の天皇が並立した建武3年（1336）の白河に関

する出来事として、正しいものはどれですか。

- ゆうきむねひろ こうけ しょうさん
① 結城宗広が「公家の御宝」と賞賛された
- いとおそうぎ れんが おとず
② 飯尾宗祇が連歌の会参加のために白河を訪れた
- こみねじょう きず
③ 小峰城が築かれた
- さいぎょう
④ 西行が白河を訪れた

【第43問】

しらかわちょうちん ゆらい めいれき かしまじんじゃ
白河提灯まつりの由来となった明暦3年（1657）の鹿嶋神社へ

みこしきしん だれ
の神輿寄進は、誰によるものですか。

- さかきばらただつぐ ほんだただよし まつだいらただひろ まつだいらなおのり
① 榊原忠次 ② 本多忠義 ③ 松平忠弘 ④ 松平直矩

【第44問】

しらかわちょうちん
白河提灯まつりに関して、間違っているものはどれですか。

- かしまじんじゃ うじこそしき
① 鹿嶋神社の現在の氏子組織は、23町内で構成されている
- はつよさい じゅんぴ よこまち たまち
② 発興祭の準備は横町・田町が行う
- たかはりちょうちん さいこうび
③ 各町内の提灯行列では、高張提灯が最後尾を歩く
- じんじゃみこし みやもと ぐうじ へんかん
④ 最終日、神社神輿は宮本から鹿嶋神社宮司へ返還される

【第45問】

白河だるま市とそれに関する行事について、次の文章の（ ）内に当てはまる語句は何ですか。

毎年2月11日に白河だるま市が開催されるが、同じ日に天神神社では「（ ）」と呼ばれる^{ひまつ}火祭りが行われ、旧年のだるまやその年の正月飾りなどを持ち寄り^{くよう}供養する。

【第46問】

白河の酒造業に関して、次の文章の（ ）内に当てはまる町名は何ですか。

^{かえい}嘉永6年（1853）の白河町方の酒造業者は15軒で、^{けん}新^{しんちょう}町に3軒、（ ）に4軒、^{なかまち}中町・^{もとまち}本町・^{たまち}田町・^{ねんぐまち}年貢町に2軒ずつで、ほとんどが^{おうしゅうかいどうぞ}奥州街道沿いにあった。

① ^{てんじんまち}天神町

② ^{さくらまち}桜町

③ ^{あたごまち}愛宕町

④ ^{だいくまち}大工町

【第47問】

白河に伝わる祭りみんぞくと民俗行事について、正しいものはどれですか。

- ① 奥州おうしゅう白河しらかわ歌念仏うたねんぶつ踊おどりは、火伏ひぶせを祈願きがんして始まった
- ② 八雲やくも神社祭礼・天王てんのう様は、提灯ちようちんとお囃子はやしの列を組み、小学
生が「ヤイヨー」の掛かけ声とともに地区内ちくを練り歩ねく
- ③ 大竹おおたけの天道てんとう念仏ねんぶつは、「お棚たな」と呼ばれるやぐら槽じょう状さいだんの祭壇かこを囲
み、扇子せんすを持った踊おどり手たいこが太鼓たいこに合わせて踊る
- ④ 中ノ沢なかのさわ権現ごんげん梵天ぼんてん祭は、おこもりの後、夜明よあけけに梵天ぼんてんと竹笛たけぶえを
奉納ほうのうし、神事しんじを行う

【第48問】

南湖なんこの工事監こうじかん督とくを請うけ負おった白河藩家老しらかわはんかろう・吉村又右衛門宣温よしむらまたえもんせんおんが、そ
の労をねぎらわれ、松平定信まつだいらさだのぶより与えられた別荘べっそうを何と言いますか。

- ① 暁月庵ぎようげつあん ② 蘿月庵らげつあん ③ 玉ぎよ花つか亭てい ④ 湖月亭こげつてい

【第49問】

にっちゅうせんそう たいへいようせんそう
日中戦争・太平洋戦争などの戦時下における白河について、間違

っているものはどれですか。

- ① 満州国が建国されると白河から開拓団が入植し、「白河村」を形成した
- ② 陸軍の軍馬補充部白河支部が創立し、白坂にも分厩が置かれた
- ③ 寺院や教会の備品を除き、さまざまな物品が金属回収令の対象となった
- ④ 保土谷化学工業郡山工場で勤務していた白河高等女学校の生徒14人が空襲の犠牲になった

【第50問】

次の文章の（ ）内に当てはまる語句は何ですか。

白河の測量家である市川方静は、道路整備と運輸の推進が急務で、そのためには測量術が必要と説き、安政5年（1858）に「（ ）」と名付けた測量器を製作した。

その後、改良を重ね、明治19年（1886）に「方静儀」を完成させ、高い評価を得た。